

## 御嶽山の火山活動解説資料（平成 23 年 10 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。  
平成 20 年 3 月 31 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### 活動状況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1、図 3、図 4、図 5、図 6、図 7 - ）  
三岳黒沢（剣ヶ峰の南東約 14km）に設置している遠望カメラでは、悪天候のため不明の期間がありますが、その他の期間は、山頂付近からの噴気の高さは 0～20m で経過しました。長野県が王滝村滝越（剣ヶ峰の南南西約 6 km）に設置している監視カメラでは、悪天候のため不明の期間がありますが、その他の期間は、地獄谷の噴気孔からの噴気の高さは 20～100m で経過しました。  
9 月 26 日から 30 日（期間外）にかけて実施した現地調査では、山頂とその周辺における地表温度分布<sup>1)</sup>や 79-7 火口、79-10 火口における噴気の状況や温度<sup>2)</sup>に前回（2007 年 9 月）と比較して特段の変化は認められませんでした。
- 1) 赤外熱映像装置により観測しています。赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を検知して温度を測定する測器で、熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。
- 2) 熱電対温度計で観測しています。異なる 2 種の金属接点間の温度差によって熱起電力が生じる現象を利用した温度センサーで、センサーを直接熱源に当てて温度を測定します。
- ・地震や微動の発生状況（図 7 - 、図 8 ）  
御嶽山付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。  
火山性微動は観測されませんでした。
- ・地殻変動の状況（図 7 - ）  
GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



図 1 御嶽山 山頂部の状況  
(10 月 27 日 三岳黒沢遠望カメラによる)

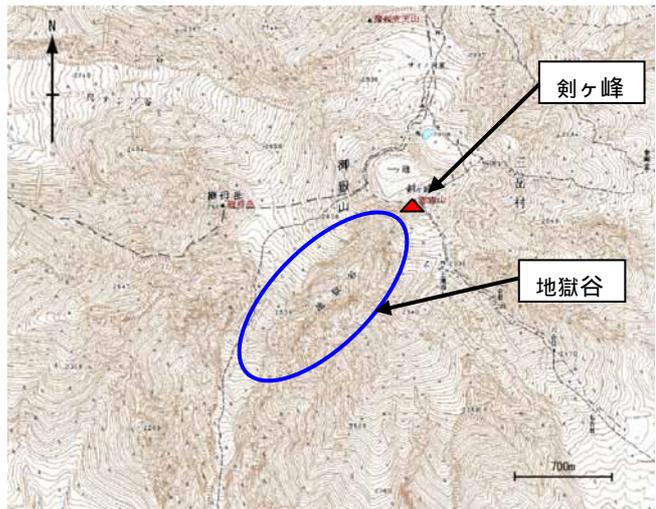


図 2 御嶽山 噴気孔（地獄谷）位置図

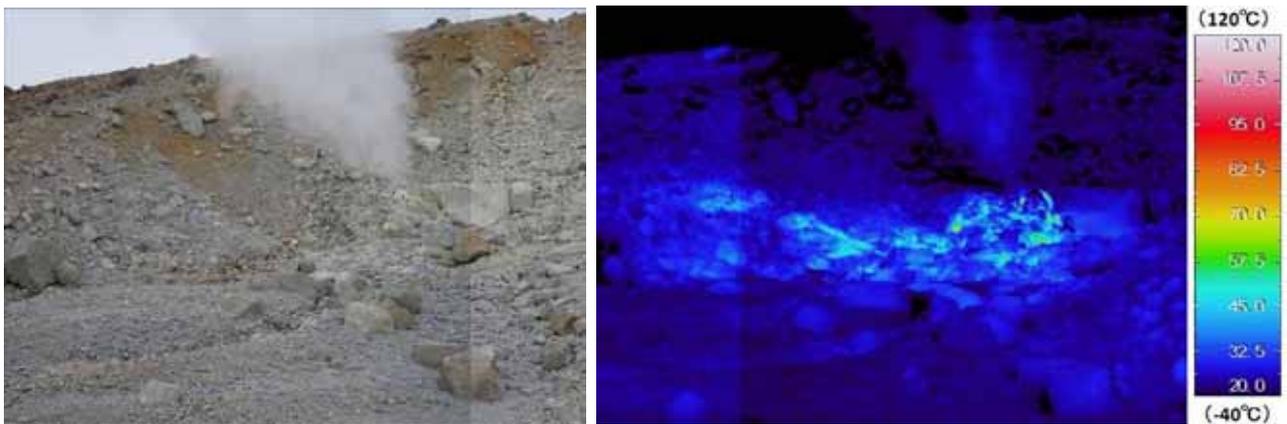
この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 11 月分）は平成 23 年 12 月 8 日に発表する予定です。

この記号の資料は気象庁のほか、東京大学、京都大学、名古屋大学、独立行政法人防災科学技術研究所、長野県及び岐阜県のデータも利用して作成しています。

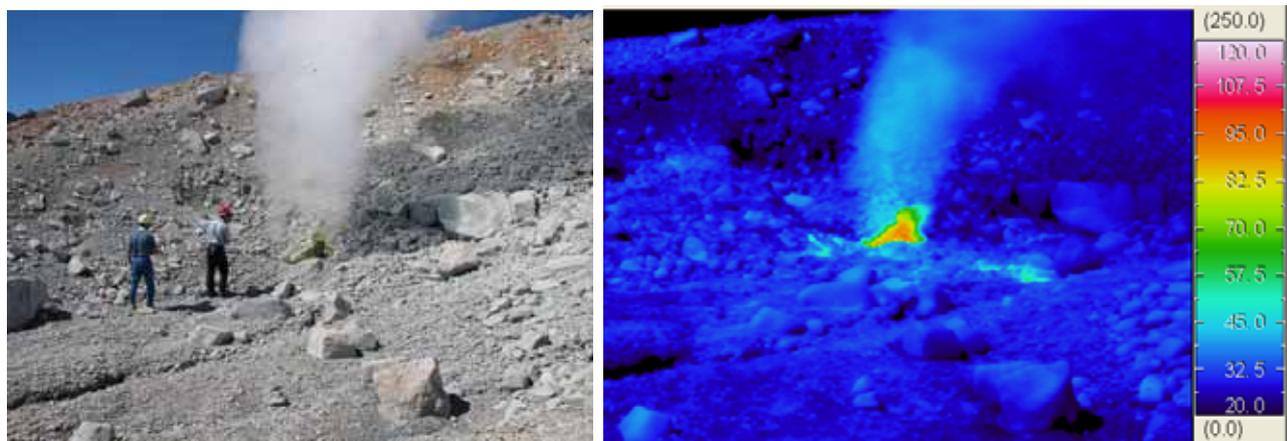
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 25000（地図画像）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。



図3 噴気孔の分布と画像撮影地点 ↔ : 画像撮影地点

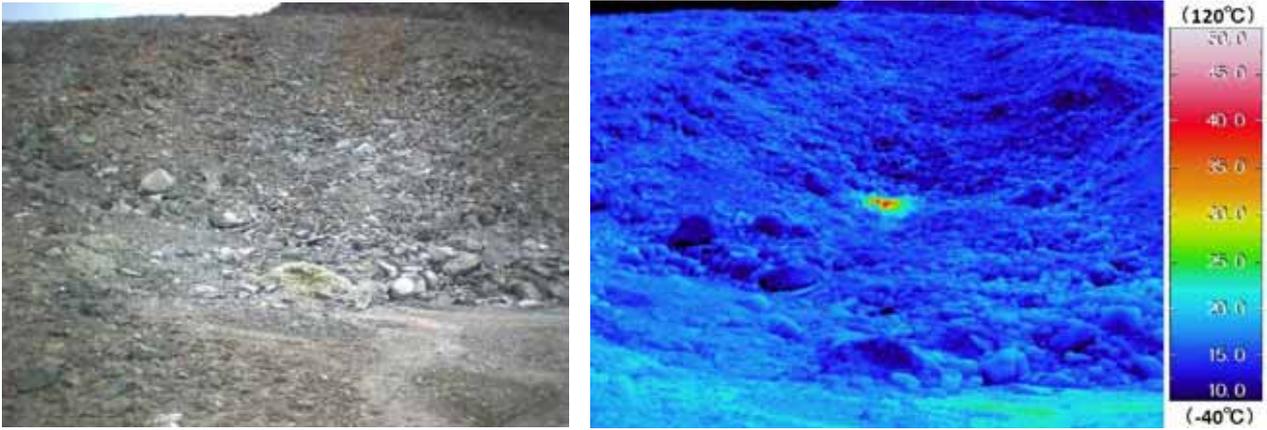


2011年9月28日観測実施

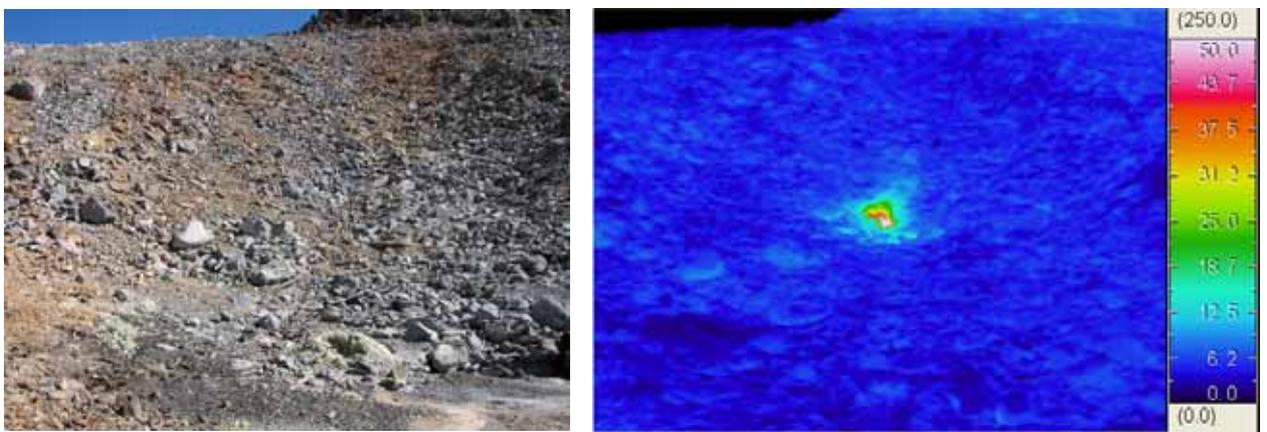


2007年9月19日観測実施

図4 御嶽山 79-7火口の噴気の状態（左）と地表面温度分布<sup>1)</sup>（右）  
噴気孔の形状が若干変化していますが、噴気温度の上昇や高温域の拡大は認められませんでした。



2011 年 9 月 28 日観測実施



2007 年 9 月 19 日観測実施

図 5 御嶽山 79-10 火口の噴気の状態（左）と地表面温度分布<sup>1)</sup>（右）  
噴気の状態、高温域の分布に特段の変化は認められませんでした。

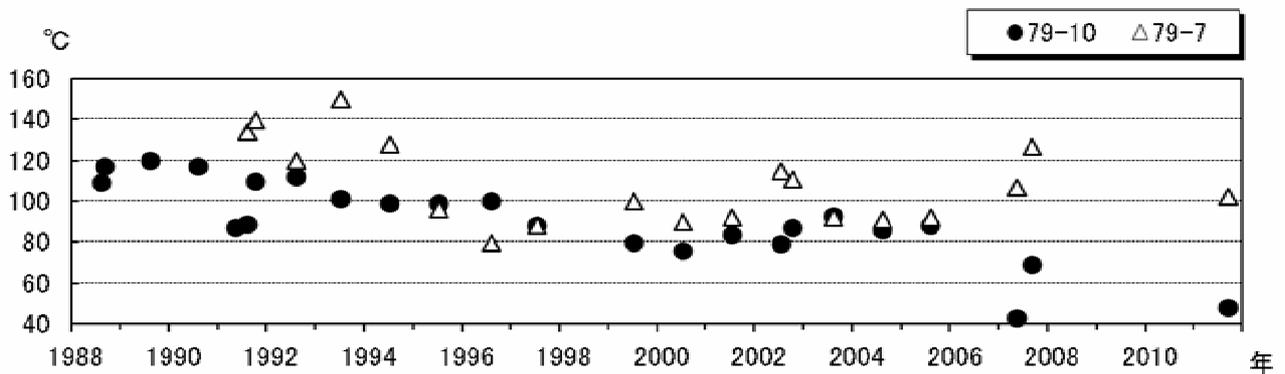


図 6 79-7 火口及び 79-10 火口の噴気温度<sup>2)</sup>（1988 年 8 月～2011 年 9 月）

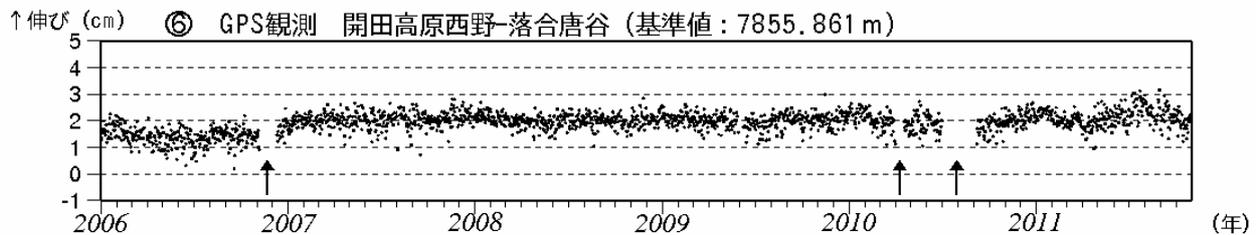
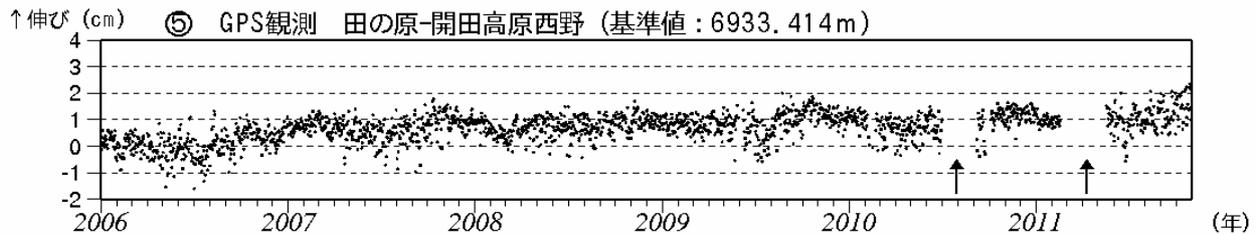
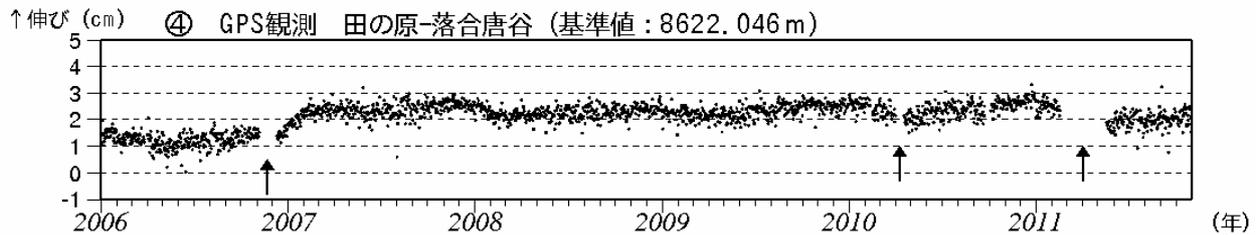
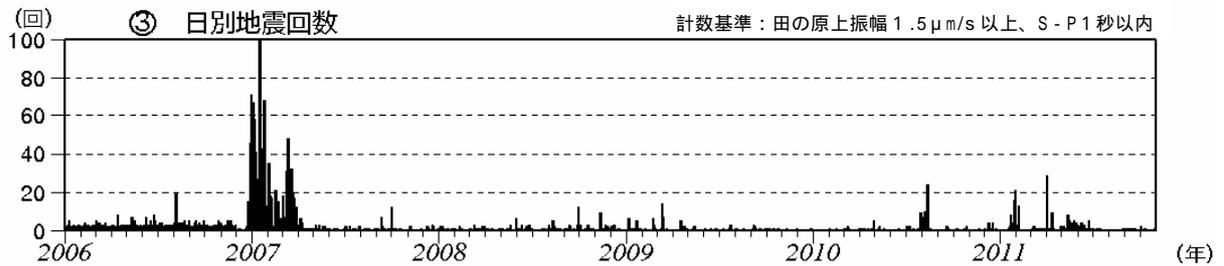
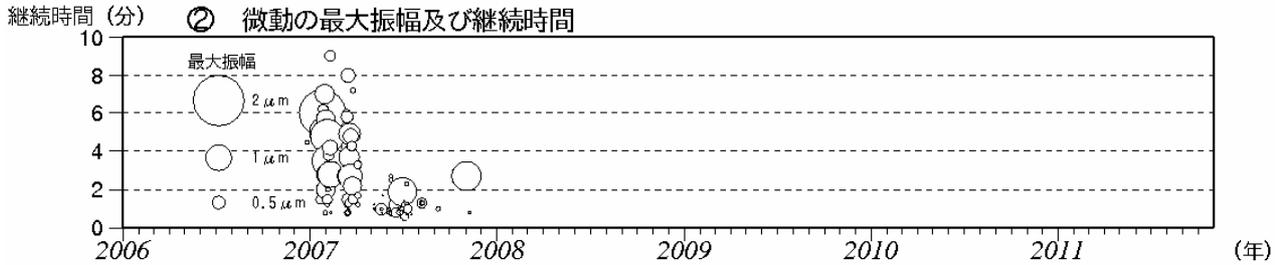
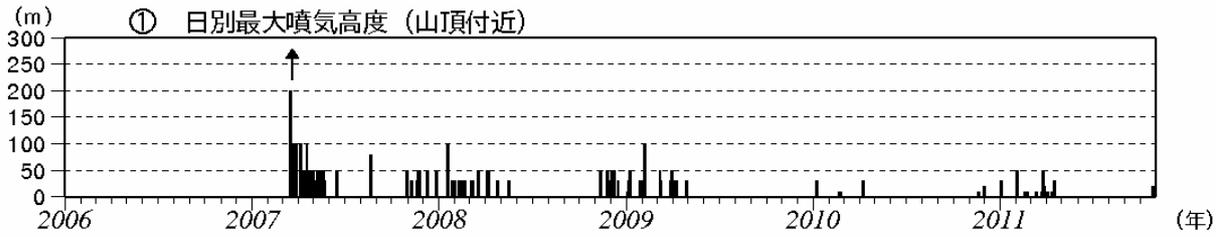


図7 御嶽山 最近の火山活動の推移（2006年1月1日～2011年10月31日）

定時観測（09時・15時）による日別最大噴気高度

図中の矢印はごく小規模な噴火を示す。

図中～は図9のGPS基線～に対応しています。

図中～の矢印は欠測を示す。

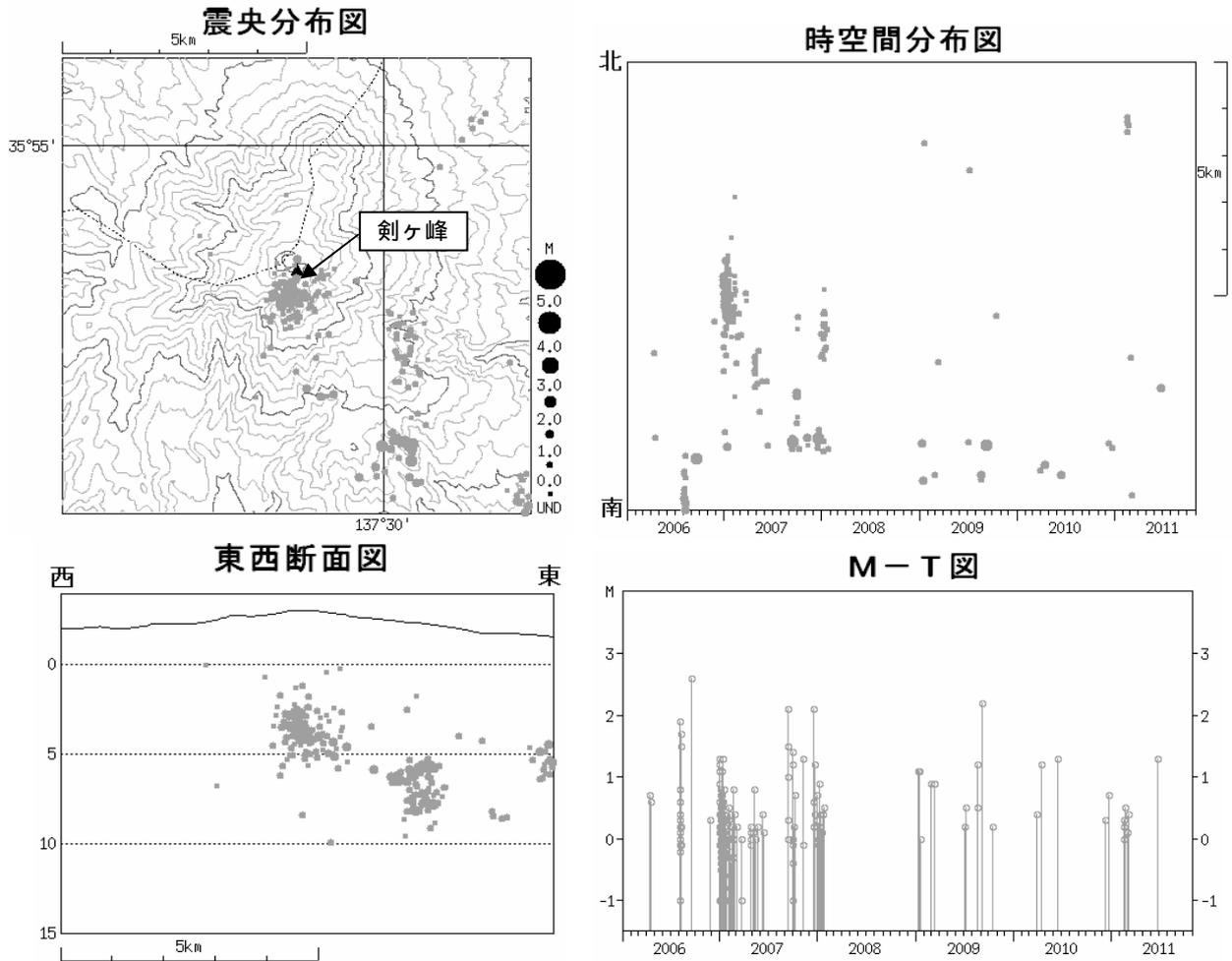


図8 御嶽山 広域地震観測網による山体・周辺の震源分布図(2006年1月1日~2011年10月31日)  
 : 2006年1月1日~2011年9月30日  
 : 2011年10月1日~10月31日 今期間、震源が決定された地震はありません。  
 M(マグニチュード)は地震の規模を表します。2011年3月~5月分は一部未処理の期間があります。図中の震源要素は一部暫定値で、後日変更することがあります。

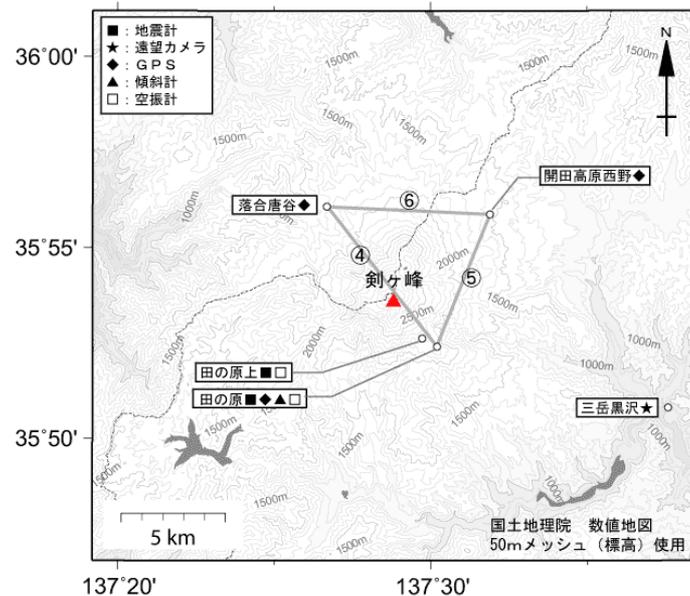


図9 御嶽山 気象庁の観測点配置図(小さな白丸は観測点位置を示しています)  
 図中のGPS基線 ~ は図7の ~ に対応しています。  
 運用開始前の観測点も含まれます。